

授業や帯タイム、家庭学習等でもっともっと活用しましょう!!



○高知県単元テスト問題(単元チェック・フォローアップシート・チャレンジシート)は、

- 「単元テストシステム」及び「Groupware」
- キャビネット
- キャビネット一覧
- 高知県小中学校課
- 高知県単元テスト問題に掲載されています。



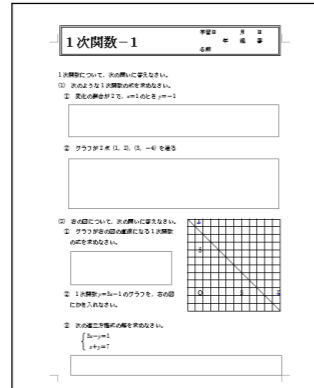
取り出しやすくなったな。



○単元テストシステム WEB ページ → 算数・数学には、「数学 A 問題集」や「数学思考力問題集」が掲載されています。Word で作成していますので、問題の数値等を変えるなどして利用することもできます。



【数学 A 問題集】



【数学思考力問題集】

数値を変えたら何度でも効果的に使えるわ。

同じところに掲載されている算数・数学シートは帯タイムで使えるわ。



○「高知家まなびばこ」→ 学年別リンク(各学年の学習ページ)→ 数学 オンライン教材には、単元テスト問題が掲載されています。

一人一台端末を活用して帯タイムや家庭学習等で、個別の学習ができます。

前にできなかったところをもう一度やってみよう!!

単元テストで見られた課題をこれらを使って改善しよう。期末テストでは、全員が解けるようにしなくては!!



活用例1 単元チェック等を活用し、学び直しの機会を設定する。

第2学年「一次関数」の学習に入る前に、

①第1学年「比例と反比例」の単元チェック等を活用してレディネステストを実施、既習内容の定着について把握し、指導に生かします。

②数学 A 問題集に帯タイムや家庭学習等で取り組みます。既に学習したそれらの内容を意図的に再度取り上げ、学習内容を関連させたり比較させたりしながら「一次関数」の学習を進めることは、生徒の理解を広げたり深めたりするために有効です。

$y = 3x$  と  $y = 3x - 4$  は...



活用例2 フォローアップシート・チャレンジシート等を活用し、定着を図る。

単元テスト実施後は、できていない問題を把握し、全体的に正答率の低かった問題は、授業等で全員で復習するとともに、今後の授業改善に生かしていく必要があります。また、帯タイムや加力学習、家庭学習等で、生徒の定着状況に応じて、フォローアップシートやチャレンジシートを用い、効果的な学習に活用することができます。

取り組んだ後には・・・

取り組んだことが定着につながっているかどうかを確認することが大切です。しかし、単元テスト問題とまったく同じ問題を解けるだけでは十分に力が付いたとはいえません。単元チェックは Word で作成されていますので、問題の数値等を変えるなどして何度も利用することができます。

単元テストで間違っていたところができるようになった!!



「高知家まなびばこ」→ 学年別リンク(各学年の学習ページ)→ 数学 オンライン教材 に、単元テスト問題が掲載されています。帯タイムや家庭学習等で、生徒自身が状況に応じて繰り返し取り組むことができます。

活用例3 学力調査等で見られた課題改善のための取組に活用する。

帯タイム等で強化週間を設定し、集中的に取り組むことが考えられます。

どの段階でつまづきがあるかを把握することで、手立てをとることができます。

もし、かっこをはずすことにつまづきがある場合は第1学年「フォローアップ 文字と式(3)」を用いて、LEVEL7の段階で最小公倍数を求めることにつまづきがある場合は、小学校第5学年「第3回フォローアップ-1」等を用いて学び直しをすることができます。

